

# 筑波山地域ジオパーク構想

Mt.TSUKUBA AREA GEOPARK



桜川市から望む筑波山（桜川市提供）

## 「筑波山地域ジオパーク・サポーターズクラブ」登録のご案内

- 「筑波山地域ジオパーク・サポーターズクラブ」は、筑波山地域ジオパーク推進協議会の活動趣旨にご賛同いただいた方をメンバーとする会員組織で、各種委員会やイベントの企画などに参画できます。
- ジオツアー等の活動に参加して、筑波山周辺から霞ヶ浦沿岸に至る地域の地質・歴史文化などの多様な地域資源をジオパークの視点で見つめ直し、今まで知らなかった地域の魅力を再発見していきます。こうした取組を協議会や地域の住民のみなさんとともに、楽しみながら進めていきます。
- サポーターズクラブは、年会費無料です。ご加入いただくと、ジオパークの活動状況やイベントのご案内をお届けします。「活動に参加するのは大変だけど、ジオパークには興味がある」という方も歓迎です。ジオパークに少しでも興味のある方は、お気軽にご登録ください。

\* 地球活動の痕跡であるいくつかのポイントを巡り、ガイドの説明を聞きながら、地形・地質だけでなく、関連のある歴史・文化にも直に触れることができます。これが「ジオツアー」です。

### 【ご登録方法】

①登録される方の住所・電話番号、②氏名（ふりがな）、③Eメールアドレスがある方はEメールアドレスを明記し、下記宛にEメール又は郵送でお申込みください。

### 【宛先】

筑波山地域ジオパーク推進協議会事務局（つくば市国際戦略総合特区推進部 科学技術振興課内）

〒305-8555 つくば市苅間 2530 番地 2（研究学園 D32 街区 2）

電話：029-883-1111

Eメール：geo298@info.tsukuba.ibaraki.jp

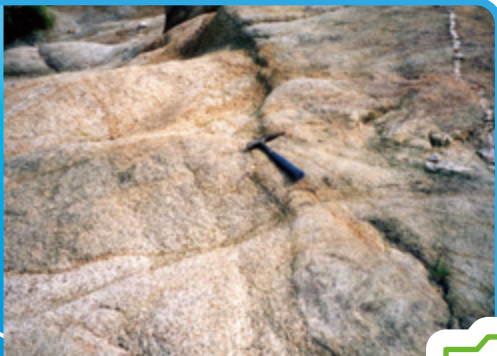
## ● ジオパークとは？

- 地層・岩石・地形・火山・断層など地球科学的に見て貴重な見どころを地域の資産として有機的に結び付けた「大地の公園」のことです。地域の教育・研修をとおしてその大地の価値を再認識して、ガイド活動やツーリズム等を通して観光を中心とした持続的経済発展に結びつけることができます。既に日本国内では、32か所が「日本ジオパーク」の認定を受けており、そのうち「洞爺湖有珠山」など6か所が「世界ジオパーク」の認定（2013年9月25日現在）も受けています。
- まず、地元にあるすばらしい地球の自然環境に気付き、それらを知ることがはじまりです。その意味や重要性を理解し、保護して、活用していこうという意識が地域住民の間に芽生え、発展させる地域こそが、ジオパークに認定されています。
- ジオパークのブランドを得ると、国内はもとより世界に向けて、この地域特有の魅力を発信する機会が増えます。ジオツアーや各種関連イベントの開催、ジオパーク関連商品の開発などを地域が積極的に推し進めることで、ジオパークの魅力をさらに高めることができます。

## ● 筑波山地域ジオパーク

- 日本列島は、太平洋などの海域にたまった堆積物が西へ移動するプレートの沈み込みとともに当時の日本列島の源が位置していたユーラシア大陸東縁（現在の中国東部）に付加した岩石が、さらに中生代白亜紀以降に幾多の火成・変成作用を受けた複雑な地史を有しています。
- 筑波山から霞ヶ浦にかけての地域には、生活に恵みを与えてくれる森や山、湖などの自然に支えられた営みであり、生き物、歴史と文化、風土や民俗、そして信仰など、多くのジオサイトが集まっています。「日本百名山」のひとつで「西の富士、東の筑波」と並び称される筑波山は、信仰の対象として保護され、学術的にも珍しい植物や昆虫、野鳥も数多く見られる貴重な“自然の宝庫”です。この筑波山の7千万年の時間を経た稲田石や筑波石が、氷河時代から現在にいたる山と平野と海の歴史を見下ろしていました。現在の関東平野と東京湾の生い立ちが残されている霞ヶ浦のまわりには、夕陽を受けた筑波山の“紫峰”を見上げながら刻まれた、地形と風土、そして文化の記憶が多く残されています。

真壁トリアール  
ランド（桃山）  
桜川市



稲田花崗岩・  
稲田白御影石  
笠間市



女体山奇岩  
（ガマ石）  
つくば市



球状花崗岩  
（吉生馬窪）  
石岡市



上高津貝塚ふるさと歴  
史の広場（考古資料館）  
土浦市



崎浜のカキ化石床  
かすみがうら市

